

和歌山縣報

第六百九十一號

大正八年十月二十一日
火曜

○告示

○和歌山縣告示第三一一號

大正八年十月十五日海草郡有功村大字六十谷耕地整理組合換地處分ノ件耕地整理法第三十條ニ依
リ認可セリ

大正八年十月二十一日

和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三一二號

左記ノ通り定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正八年十月二十一日

和歌山縣知事 池松時和

免許年月日

免許番號

漁業種類
及名稱

漁場ノ位置

漁獲物
種類

漁業
時期
續期間

條件又ハ制限

漁業權者

大正八年 十月二日	一九四九	魴類漁 業鮎類掛	伊都郡大谷村大字新在 家字狐島ト 同郡見好村 大字寺尾字 北島トニ跨 筋ノ紀ノ川	鮎	自九月 一日至 十一月 三十日	五ヶ年	一、木石類ヲ以テ河水ヲ 堰立ツヘカラス 一、舟筏ノ通航ヲ妨クヘ キ設備ヲナスヘカラス 一、漁期終了後ハ一週間 以內ニ建設物ヲ撤去 スヘシ 一、河川流幅ノ五分ノ 一以上ノ魚道ヲ開通 スヘシ	伊都郡大谷村大字 大谷 代表者 草田健一郎
同上	一九五〇	樹網類漁 業壺網	和歌山縣東 牟婁郡三輪 崎町大字三 輪崎字孔島 地先	鰯 鰯	自一月 一日至 十二月 三十日	五箇年		東牟婁郡三輪崎町 大字三輪崎 三輪崎浦漁業組合
同	一九五一	臺網類漁 業八角網	和歌山縣東 牟婁郡三輪 崎町大字三 輪崎字杓子 磯	小鯉 太刀魚	自一月 一日至 十二月 三十日	貳拾箇年		東牟婁郡三輪崎町 大字三輪崎 三輪崎浦漁業組合
同	一九五二	魴類漁 業鮎類掛	伊都郡學文 路村大字學 文路字金尾 松ト同郡山 田村字外畑 トニ跨ル 紀ノ川筋	鮎	自九月 一日至 十一月 三十日	五ヶ年	一、木石類ヲ以テ河水ヲ 堰立ツヘカラス 一、舟筏ノ通航ヲ妨クヘ キ設備ヲナスヘカラス 一、漁期終了後一週間以 內ニ建設物ヲ撤去ス ヘシ	伊都郡學文路村大 字學文路 代表者 池田善兵衛

大正八年 十月二日 一九五四 業鮎類漁 業鮎類掛 東牟婁郡三 津ノ村大字 椋井字倉根 ト同細井ト ニ跨ル赤木 川筋 鮎 自九月 一日至 十月三十一 日 五箇年 一河川流幅ノ五分ノ一 以上ノ魚道ヲ開通ス ヘシ 舟筏ノ通航ヲ妨クヘ キ設備ヲナスヘカ ス 一木石類ヲ以テ河水ヲ 堰立ツヘカラス 一河水流幅ノ五分ノ一 以上ノ魚道ヲ開通ス ヘシ 一漁期終了後ハ一週間 以内ニ建設物ヲ撤去 スヘシ 東牟婁郡三津ノ村 大字椋井七十三番 地 代表者 森長太郎	同 一九五六 業鮎類漁 業鮎類掛 東牟婁郡三 里村大字大 居字黒田ト 同クヒキ谷 トニ跨ル新 宮川筋 鮎 自九月 一日至 十月三十一 日 五箇年 一舟筏ノ通航ヲ妨クヘ キ設備ヲナスヘカ ス 一木石類ヲ以テ河水ヲ 堰立ツヘカラス 一河水流幅ノ五分ノ一 以上ノ魚道ヲ開通ス ヘシ 一漁期終了後ハ一週間 以内ニ建設物ヲ撤去 スヘシ 東牟婁郡三里村大 字大居參千百七十 三番地 代表者 内野留吉
--	---

同	大正八年 十月二日	大正八年 十月三日
一九五七	一九五八	一九五九
同上	鮎築類漁 業鮎鞘掛	鮎築類漁 業鮎鞘掛
東牟婁郡敷屋村大字敷屋上地西敷屋上清水宮川筋	東牟婁郡敷屋村大字西敷屋上地新宮川筋	日高郡丹生村大字松瀬字松瀬溝同郡早蘇村大字早蘇字小原トニ高川筋
同上	同上	同上
同上	同上	同上
同	同上	同上
同	一 舟筏ノ通航ヲ妨クヘキ設備ヲナスヘカラ 一 木石類ヲ以テ河水ヲ堰立クヘカラ 一 河水流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通ス 一 漁期終了後ハ一週間以內ニ建設物ヲ撤去スヘシ	一 舟筏ノ通航上支障トナラサル様設備スヘシ 一 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通ス 一 漁期終了後ハ一週間以內ニ建設物ヲ撤去スヘシ
東牟婁郡敷屋村大字西敷屋百六番地 代表者 宇井 正男	東牟婁郡敷屋村大字西敷屋貳百拾七番地 耕 良一	日高郡早蘇村大字早蘇百七十二番地 中元 虎市

同		大正八年 十月三日		同	
一九六六	鮎業 鮎築類漁	一九六五	鮎築類漁 鮎鮎鞘掛	一九六四	
有田郡岩倉村大字川口 字阪尻ト同 郡同村同大 字々山際ト ニ跨ル有田	東牟婁郡三里村大字大 店字倉鼻通 及字上地ト 字下内トニ 跨ル新宮川 筋	日高郡川上村大字川原 河字堂ノ上 ト同郡同村 大字雪瀬字 笹ノ瀬トニ 跨ル日高川 筋	ニ跨ル日高川 寒川口	同	
同	鮎	同	同	同	
同	自九月五日箇年 至十一月三十日	同	同	同	
同	一漁期終了後ハ一週間以內ニ建設物ヲ撤去スヘシ 一河川流幅五分ノ一 ナラサル様設備スヘシ 一河岸チ堀鑿スヘカラ	一舟筏ノ通航チ妨クヘキ設備チナスヘカラ 一木石類ヲ以テ河水チ堰立ツヘカラス 一河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ 一河川流幅五分ノ一	同	同	
有田郡岩倉村大字川口九百二十二番地代表者 平林健一	東牟婁郡三里村大字大居五百七十三番地代表者 岩本直吉	日高郡川上村大字川原河三百十番地代表者 西川光藏			

川筋

以上ノ魚道ヲ開通ス
ヘレ
一漁期終了後ハ一週間
以內ニ建設物ヲ撤去
スヘレ

同

一九六七

鮎類魚
業鮎類掛

有田郡岩倉
村大字栗生
字下今井ト
同郡同村同
大字々東田
トコ跨ル有
田川筋

鮎

自九月五箇年
一日

至十一
月三十
日

一舟筏ノ通航ヒ支障ト
ナラサカ様設備スヘ
シ
一河川流幅ノ五分ノ一
以上ノ魚道ヲ開通ス
ヘシ
一漁期終了後ハ一週間
以內ニ建設物ヲ撤去
スヘレ

有田郡岩倉村大字
栗生
代表者
竹内竹次郎

○和歌山縣告示第三一二三號

左記家畜市場ハ本年ニ限り頭書ノ通リ開市期日ヲ追加ス

大正八年十月二十一日

十一月五日

和歌山縣知事 池松時和

西牟婁郡產牛畜產組合
申本定期家畜市場

○和歌山縣告示第三二四號

和歌山縣告示

第三二四號

大正八年十月二十一日

第三二四號告示

七

○岡山縣及愛媛縣ヨリ虎列刺豫防ニ關シ左ノ通報アリタリ

大正八年十月二十一日

和歌山縣知事 池松時和

- 一、岡山縣ニ於テハ檢疫目的地方中へ大分縣ヲ加ヘ十月十日ヨリ施行ス
一、愛媛縣ニ於テハ檢疫目的地方中へ大分縣ヲ加ヘ十月八日ヨリ施行ス

○和歌山縣告示第三一五號

西牟婁郡富里村役場位置ハ九月二十五日大字平瀬字立合七百二十七番地ニ變更セリ
大正八年十月二十一日

和歌山縣知事 池松時和

○辭令

公立中學校教諭兼和歌山縣立
田邊中學校舍監 森 與一

七級俸 當分年俸
千四拾圓 下賜

公立中學校教諭 平松得一

九級俸 當分年俸
八百六拾圓 下賜

田邊中學校教諭

田村六郎
高見勘次郎

三級俸 當分月俸
六拾三圓ヲ給ス

○大正八年十月十八日

福山慶太郎

和歌山縣土木技手ヲ命ス
月俸三拾五圓ヲ給ス
內務部土木課勤務ヲ命ス

臨時廳業取締吏員 田村勝之丞
願ニ依リ職務ヲ免ス

○大八年十月二十日

和歌山縣土木工手 岩橋 徳次郎
月俸貳拾貳圓ヲ給ス

和歌山縣土木工手 島 熊太郎
月俸拾五圓ヲ給ス

和歌山縣土木工手 畑中 楠五郎
月俸拾九圓ヲ給ス

中 久彌

和歌山縣雇手 命
月俸拾八圓ヲ給ス
内務部勸業課勤務ヲ命ス

○彙 報

○昇任 和歌山縣立田邊中學校教諭片桐知男ハ
九月十三日公立中學校教諭兼公立中學校舎監
(高等官七等待遇)ニ任セラレ同日和歌山縣立
田邊中學校教諭兼和歌山縣立田邊中學校舎監
ニ補セラレ九級俸(當分年俸八百六拾圓)加俸
年額八拾六圓下賜セラレタリ

通牒

○官第一六〇二號ノ一

通
牒

大正八年十月十七日

知事官房

町郡
村市
役役
場所
御
中

本年七月北海道廳ニ於テ開催セル統計講習會講演速記録ヲ實費ヲ以テ弘ク頒布スヘキ趣ニ付左記
承知ノ上希望ノ向ハ代金ヲ添ヘ本月底迄ニ「知事官房統計係」へ御申越相成度
記

目次

國統
勢計
調大
查意

二階堂内閣統計官

米國ノ作況調査並收穫調査

高岡北海道農科大學教授

人口と経済力

大西小樽高等商業學校教授

實費送料共一冊一圓三十錢

三、出版期 本年十二月

大正八年十一月二十一日印刷
大正八年十一月二十一日發行
每大曜日 發售
屬金曜日

價一
郵ク
稅月
共定
四
十
五
錢

和歌山市長町五丁目
發行人 谷口郡治郎
發行所 歌山

和歌山日新新聞印刷所